

OPERA
PALACE

Tokyo
オペラパレス

オペラパレスへようこそ

2010/2011 SEASON OPERA

《新制作》

リヒャルト・ワーグナー

【全3幕/ドイツ語上演/字幕付】

2010年12/25[土]2:00 28[火]5:00 2011年1/4[火]2:00 7[金]2:00 10[月・祝]2:00

トリスタンと イゾルデ

Richard Wagner:

Tristan und Isolde



新国立劇場

NEW
NATIONAL
THEATRE
TOKYO

オペラパレス — OPERA PALACE

2010 / 2011 シーズン・特別支援企業グループ

住友化学 TBS TOYOTA



協力：日本ワーグナー協会

ボックスオフィス

03-5352-9999

<http://www.nntt.jac.go.jp/opera/>



大野 和士



D.マクヴィカー



S.グールド



G.イェンティンス



I.テオリン



J.ラジライネン



星野 淳



E.ツイトコーワ



望月 哲也



成田 博之



吉田 浩之

リヒャルト・ワーグナー：トリスタンとイゾルデ

【全3幕 / ドイツ語上演 / 字幕付】

台本・作曲：リヒャルト・ワーグナー

Libretto & Music by Richard Wagner : Tristan und Isolde

指揮：大野 和士

Conductor：Ono Kazushi

演出：デイヴィッド・マクヴィカー

Production：David McVicar

美術・衣裳：ロバート・ジョーンズ

Scenery and Costume Design：Robert Jones

照明：ポール・コンスタブル

Lighting Design：Paule Constable

振付：アンドリュース・ジョージ

Choreograph：Andrew George

舞台監督：大澤 裕

Stage Manager：Osawa Hiroshi

トリスタン：ステファン・グールド

Tristan：Stephen Gould

マルケ王：ギド・イェンティンス

König Marke：Guido Jentjens

イゾルデ：イレーネ・テオリン

Isolde：Irène Theorin

クルヴェナール：ユッカ・ラジライネン

Kurwenal：Jukka Rasila

メロート：星野 淳

Melot：Hoshino Jun

ブランゲーネ：エレナ・ツイトコーワ

Brangäne：Elena Zhidkova

牧 童：望月 哲也

Ein Hirt：Mochizuki Tetsuya

舵取り：成田 博之

Ein Steuermann：Narita Hiroyuki

若い船乗りの声：吉田 浩之

Stimme eines jungen Seemanns：Yoshida Hiroyuki

合唱指揮：三澤 洋史

Chorus Master：Misawa Hirofumi

合 唱：新国立劇場合唱団

Chorus：New National Theatre Chorus

管 弦 楽：東京フィルハーモニー交響楽団

Orchestra：Tokyo Philharmonic Orchestra

芸術監督：尾高 忠明

Artistic Director：Otaka Tadaaki

主 催：新国立劇場

やむを得ない事情により

出演者等が変更になる場合がございます。

あらかじめご了承ください。

【あらすじ】 コーンウォールのマルケ王の甥、騎士

トリスタンは、アイルランドの女王イゾルデを王の妃として迎えにいく。かつて愛し合ったことのある2人は毒薬で心中を図るが、侍女ブランゲーネの手により毒薬は愛の媚薬にすりかえられていた。2人の愛は燃え上がり逢瀬を重ねるが、密会の場所を王に見つかりトリスタンは王の家臣メロートの剣により重傷を負う。トリスタンは故郷の城でイゾルデを待ち、やっと到着した彼女の腕の中で息を引き取る。イゾルデもまた彼を追い愛の死を迎える。

ワーグナー至高の愛と官能の名作、待望の新国立劇場初上演!

中世伝説を基にした、全編を通して官能的、陶酔的な音楽に溢れた、ワーグナー究極の愛のオペラ。

「トリスタン和声」と呼ばれる斬新な響きを持ち、音楽史上においても画期的な作品を、豪華なスタッフ・キャストでお届けします。

ワーグナーの魅力を余すことなく味わっていただきたい

新国立劇場オペラ芸術監督 尾高 忠明

私は19世紀ドイツ後期ロマン派の作曲家の作品に心酔しています。中でも敬愛するのは「二人のリヒャルト」、リヒャルト・ワーグナーとリヒャルト・シュトラウスです。この「二人のリヒャルト」なしにはこの時代のオペラはあり得ない、それほど大きな財産を彼らは私たちに遺してくれました。広範囲のジャンルの作品を残したシュトラウスに比べ、舞台作品に自分の総てを込めたワーグナー、双方、素晴らしいですね!

ワーグナーの最高傑作とも称えられる「トリスタンとイゾルデ」は、新国立劇場では今回が初上演です。指揮は新国立劇場に12年ぶりの登場となる大野和士。世界の歌劇場でキャリアを積む大野が、この大作で帰ってきてくれるのはこの上なく嬉しいことです。歌手陣には、トリスタンに、現在最高のヘルデンテノールの一人であるステファン・グールド、イゾルデには、記憶に新しい“トーキョー・リング”ブリュンヒルデ役で好評を博したイレーネ・テオリンなど、いま望みうる最高のワーグナー歌手が揃いました。また、世界の歌劇場から引き合いの絶えない人気演出家デイヴィッド・マクヴィカーが初登場。これ以上ないほど美しい彼の演出が、音楽の素晴らしさを一層引き立てることでしょう。



二期会オペラスタジオ第34期修了。『ファイガロの結婚』ファイガロと伯爵、『ドン・ジョヴァンニ』タートルロルとレホレッコ、『ゴジ・ファン・トゥッテ』グリエルモとドン・アルフォンソなどに出演。新国立劇場には、『セリアの理髪師』ファイオレッコ、『道化師』シルヴィオ、『愛怨』玄照皇帝、『黒船』吉田・コンサート・オペラ・ヘレアスとメリザンド、『ゴロ』など出演多数。二期会会員。ブランゲーネ・エレナ・ツイトコーワ、ロシア出身。これまでにミラノ・スカラ座、ベルリン・ドイツ・オペラ、バイロイト音楽祭などに出演。『エウゲニ・オネギン』オルカ、『トリスタンとイゾルデ』ブランゲーネ、『貴妃の恨』馮ユディット、『神々の黄昏』ウァルトラウテなどを歌っている。新国立劇場には、『ゴッダント・ド・ベッサ』、はらの騎士・オクタヴィアン、『ラインの黄金』ワルキューレ・フリツカなどに出演。



J.ラジライネン



星野 淳



E.ツイトコーワ



望月 哲也



成田 博之



吉田 浩之

僕の原点 ———— 新国立劇場合唱指揮者 三澤 洋史

学生時代の僕はベートーヴェンを崇拜していて、誰でも手当たり次第つかまえてはベートーヴェンについて熱く語っていた。それからバッハに傾倒し、今度はリヒターの「マイア愛難曲」のレコードを擦り切れるまで聴いた。国立音楽大学の声楽科に在籍していながらオペラは嫌いだっただ。というより馬鹿にしていた。オペラでは、作曲家が物語というものを隠れ蓑にして音楽と全面対決していないように感じられたし、ストーリーはたわいなく、とても大人が一生賭けて真面目に取り組むジャンルではないと思っていた。その中で、ワーグナーの楽劇だけは特別だった。

僕が最初買ったワーグナーの全曲版レコードは、フルトヴェングラーの指揮する「トリスタンとイゾルデ」。難解と言われるワーグナーの楽劇の海の真っ只中にいきなり飛び込んだわけだ。でもそれが良かった。来る日も来る日も僕は「トリスタン」を聴いた。驚嘆し、我を忘れ、恍惚となり、気がついたら僕は熱狂的ワグネリアンになっていた。



次に僕が行ったことは、「トリスタン」の音楽を徹底的に分析することだった。全く、この音楽はどの部分をとっても非凡で独創的で、天才のひらめきそのものだ。冒頭のいわゆる「トリスタン和声」を聴くだけで、僕たちは突然重力から

解放されて夢見るような異次元空間に迷い込む。この和音の仕組みは、シューマンの歌曲集「詩人の恋」の「うるわしの五月」の冒頭に似ている。下属和音から始まり属和音へ行く。離れたところから主和音を意識し、主和音に行きたいという想いだけをつのらせながら安易には行かない。その結果、はてしなく続くあこがれや焦燥感の表現が可能となる。

ひとつの和音が次の和音に推移する時、それぞれの連結は固有の雰囲気醸し出す。そこに経過音を多用すると、色彩のグラデーションが得られる。これを積み重ねて、ワーグナーは、聴く者の心の襲にくいこむような繊細で内面的な音楽を構築した。「トリスタン」が調性の崩壊を招き、無調への扉を開いたなどと一般には言われているようだが、それは逆だ。ワーグナーが機能和声法の持つ表現力を極限まで広げてしまったものだから、もう誰も調性音楽で独創的なことが出来なくなってしまったということだ。

「トリスタン」に「ニーベルングの指環」のようなドラマの動的展開を期待しても無理だ。これは言葉と音楽との融合による新しい哲学のようなものだ。

「トリスタンとイゾルデの愛。それを結ぶ『と』という言葉は、もしトリスタンが死ねば、その関係を死が破壊してしまうということではありませんか？」

「トリスタン」は単なるラブストーリーではない。人間がこの世において他の魂と関わりろうとする時、どこまで一体となれるのだろうかという哲学的命題を呈示しているのだ。それを恋愛というシチュエーションに限定することで徹底的に吟味し追求する。その結果、それは死によってしか到達できないという結論に達する。これが「愛死」である。

「トリスタン」に触れていつも思うことは、音楽を伴った劇場作品は、ワーグナーによってこんな精神的高みにまで辿り着いたのかということ。言うておくが「トリスタン」がなかったら、僕はオペラの世界に入らなかった。「トリスタン」によって、僕は音楽が言葉と結びついて新しい地平を得る可能性に初めて目覚めたのだ。その意味で「トリスタン」は、まさに僕の現在の活動の原点なのである。



セットプランより

演出：デイヴィッド・マクヴィカー
スコットランド生まれ。ロイヤルスコティッシュアカデミーで学ぶ。これまでに英国ロイヤルオペラ、シヤンゼリゼ劇場、モネ劇場、マリンスキー劇場、メトロポリタン歌劇場、フランクフルト・オペラ、ベルリン・ドイツ・オペラ、グラインドボーン音楽祭などオペラの演出を手がけている。これまでに、『ドン・ジョヴァンニ』ファイガロの結婚、『アイドメネオ』『トゥスの慈悲』、『イドメネオ』、『魔笛』などを手がける。新国立劇場初登場。
トリスタン：ステファン・グールド
アメリカ生まれ。これまでにウイーン国立歌劇場、ザクセン州立歌劇場などヨーロッパ各地の歌劇場で活躍。バルジファル、『ピター・グライムズ』、『ジークフリート』などをレパートリーとする。新国立劇場には、『フィテリオ』、『ロレスタン』、『オテロ』、『タートルロル』で出演。今回のトリスタン後は、『ロルデビュー』となる。
マルケ王：ギド・イェンティンス
ドイツ生まれ。これまでにザクセン州立歌劇場、ハンブルク国立歌劇場、フランクフルト・オペラなどヨーロッパ各地で活躍。バイロイト音楽祭にもたびたび出演している。『魔笛』、『ザラストロ』、『はらの騎士』、『オックス』、『フィテリオ』、『ゴッダント』、『エウゲニ・オネギン』などをレパートリーとする。新国立劇場初登場。
イゾルデ：イレーネ・テオリン
スウェーデン生まれ。これまでにベルリン・ドイツ・オペラ、英国ロイヤルオペラ、メトロポリタン歌劇場などに出演。08年イゾルデ役でバイロイト音楽祭に出演。また今夏はザルツブルク音楽祭にデビュー。現代最高のドラマティックソプラノの一人で、特にワーグナーを中心に絶賛を浴びている。新国立劇場では、『トゥーランドット』、『タートルロル』、『ジークフリート』、『神々の黄昏』、『リユンヒルデ』に出演。
クルヴェナール：ユッカ・ラジライネン
フィンランド生まれ。これまでにウイーン国立歌劇場、ベルリン州立歌劇場、ベルリン・ドイツ・オペラ、バリ・オペラ座、バイロイト音楽祭などに出演。『ニーベルングの指環』、『オータン』と『さすらい人』、『さまよえるオランダ人』、『タートルロル』などのワーグナー作品の他、『フィテリオ』、『ピツアロ』、『トスカ』、『スカルピア』などをレパートリーとする。新国立劇場には5回目の出演となる。
メロート：星野 淳
二期会オペラスタジオ第34期修了。『ファイガロの結婚』ファイガロと伯爵、『ドン・ジョヴァンニ』タートルロルとレホレッコ、『ゴジ・ファン・トゥッテ』グリエルモとドン・アルフォンソなどに出演。新国立劇場には、『セリアの理髪師』ファイオレッコ、『道化師』シルヴィオ、『愛怨』玄照皇帝、『黒船』吉田・コンサート・オペラ・ヘレアスとメリザンド、『ゴロ』など出演多数。二期会会員。ブランゲーネ・エレナ・ツイトコーワ、ロシア出身。これまでにミラノ・スカラ座、ベルリン・ドイツ・オペラ、バイロイト音楽祭などに出演。『エウゲニ・オネギン』オルカ、『トリスタンとイゾルデ』ブランゲーネ、『貴妃の恨』馮ユディット、『神々の黄昏』ウァルトラウテなどを歌っている。新国立劇場には、『ゴッダント・ド・ベッサ』、はらの騎士・オクタヴィアン、『ラインの黄金』ワルキューレ・フリツカなどに出演。

新国立劇場 2010/2011シーズンオペラ・ラインアップ (お得で確実!シーズンセット券好評受付中。セット券のご購入は「クラブ・ジ・アトレ」のご入会がおすすめです)

<p>2010年10月全6公演 2/5/11/14/17日 (新制作) R.シュトラウス【全3幕】</p> <p>アラベッラ</p> <p>古き良きワグナーの薫り漂う、運命の人との愛を夢見る美人姉妹の恋物語。</p> <p>指揮 ウルフ・シルマー 演出 フリッパ・アルロー 衣装 森英恵 出演 アラベッラ: ミヒャエラ・カウネ/ズデンカ・アグネーラ・ムンク・ラスムッセン/マンドリカ・トーマス・ヨハネス・マイヤー/マッテオ・オリヴァー・リンゲルハーン 管弦楽 東京フィルハーモニー交響楽団</p>	<p>10月全4公演 10/13/16/19日</p> <p>モーツァルト【全4幕】</p> <p>フィガロの結婚</p> <p>花嫁の「初夜」が伯爵に奪われる!?天才モーツァルト不朽の名作!</p> <p>指揮 ミヒャエル・ギェットラー 演出 アンドレアス・ホモキ 出演 アルマヴィヴァ伯爵: ロンツォ・ガッツォ/伯爵夫人: ミルト・バタナシュ/フィガロ: アレクサンダー・イノグラードフ/スザンナ: エレナ・ゴルジュンヴァ/ケルビン: ミヒャエラ・ゼーリンガー 管弦楽 東京フィルハーモニー交響楽団</p>	<p>11月全5公演 12/15/18/21/24日</p> <p>ジョルダノ【全4幕】</p> <p>アンドレア・ジェニエ</p> <p>断頭台の露と消えた詩人ジェニエと伯爵令嬢マッダレーナの悲恋。</p> <p>指揮 フレデリック・シヤスラン 演出 フリッパ・アルロー 出演 アンドレア・ジェニエ: ミニイル・アガフォノマッダレーナ: ノルマ・ファンティーニ/ジュラル: アルベルト・ガザレ 管弦楽 東京フィルハーモニー交響楽団</p>	<p>12月/2011年1月全5公演 25/28/4/7/10日 (新制作)</p> <p>ワーグナー【全3幕】</p> <p>トリスタンとイゾルデ</p> <p>ワーグナー至高の愛と官能の名作、待望の新作日本オペラ初上演!</p> <p>指揮 高関健 演出 栗山民也 出演 栗山民也 出演 釜岡祐子/ 櫻越満美 出演 経塚謙彦/小原啓楼 出演 藤博/谷友博 出演 峰 茂樹/島村武男 管弦楽 東京交響楽団</p>	<p>2月全3公演 4/5/6日</p> <p>團伊玖磨【全1幕】</p> <p>夕鶴</p> <p>つらの哀しみが深く染み渡る国民的人気を誇る日本オペラの代表作!</p> <p>指揮 高関健 演出 栗山民也 出演 栗山民也 出演 釜岡祐子/ 櫻越満美 出演 経塚謙彦/小原啓楼 出演 藤博/谷友博 出演 峰 茂樹/島村武男 管弦楽 東京交響楽団</p>	<p>2月全5公演 14/17/20/23/26日</p> <p>ヴェルディ【全3幕】</p> <p>椿姫</p> <p>社交界の華と純朴な青年の儂い純愛。純愛オペラの決定版!</p> <p>指揮 リッカルド・フリツァ 演出 ジルベール・デフロ 出演 マノン・レスコー: スヴエラ・ヴァツレヴァ/グリュエ: グスターヴォ・ホルタル/スコ: デリコ・ラズロー・イェニス 管弦楽 東京交響楽団</p>	<p>3月全6公演 15/18/21/24/27/30日 (新制作)</p> <p>プッチーニ【全4幕】</p> <p>マノン・レスコー</p> <p>狂おしいまでに愛された美少女マノンの物語。プッチーニの出世作。</p> <p>指揮 リッカルド・フリツァ 演出 ジルベール・デフロ 出演 マノン・レスコー: スヴエラ・ヴァツレヴァ/グリュエ: グスターヴォ・ホルタル/スコ: デリコ・ラズロー・イェニス 管弦楽 東京交響楽団</p>	<p>4月全6公演 7/10/13/16/19/22日</p> <p>R.シュトラウス【全3幕】</p> <p>ばらの騎士</p> <p>豪華絢爛なウーエンの煌めき。オペラの醍醐味これに極まる!</p> <p>指揮 クリストファン・アルミンク 演出 ジョハン・ミラー 出演 元帥夫人: カミッラ・ニールト/オックス男爵: フランツ・ハヴラタ/オクタヴィアン: ダニエラ・シンドラム/ファルニカ: ベーター・エーデルマン/ゾフィー: アニヤ・ニーナ・バーマン 管弦楽 新日本フィルハーモニー交響楽団</p>	<p>5/6月全5公演 29/2/5/8/11日 (新制作)</p> <p>モーツァルト【全2幕】</p> <p>コジ・ファン・トゥッテ</p> <p>貴方の恋人は誠実?モーツァルトによる恋愛コメディを新制作で。</p> <p>指揮 バボロ・カリニャーニ 演出 ダミアーノ・ミキエレット 出演 フィオルデリージ: アンナ・サムイル/ドラベッラ: ダニエラ・ビニ/デスビーナ: エレナツアラゴワ/フェルランド: デイトリ・コルチャック/グリエルモ: アドリアン・エレート/ドン・アルフォンソ: ロマン・トレレーカ 管弦楽 東京フィルハーモニー交響楽団</p>	<p>6月全5公演 6/9/12/15/18日</p> <p>プッチーニ【全2幕】</p> <p>蝶々夫人</p> <p>愛を信じ、愛ゆえに死を選んだ蝶々さんの悲劇。涙を誘う感動作。</p> <p>指揮 イヴ・アペル 演出 栗山民也 出演 蝶々夫人: クリストファン・オボライズ/ピンカートン: ブランドロヴィッチ/シヤープレス: 甲斐栄次郎 管弦楽 東京フィルハーモニー交響楽団</p>
---	--	---	--	--	---	--	---	---	---

Z席 及びオペラパレス当日販売用 D席 の販売方法の変更について

2010/2011シーズンより、Z席及び当日販売用D席の販売方法を下記のとおり変更させていただきます。何卒ご了承くださいませようお願い申し上げます。なお、Z席は舞台が見づらいお席になります。ご購入に際しましてはあらかじめそのことをご了承の上ご購入ください。

- 販売方法 <オペラ・バレエ公演の場合>**
- 公演初日に先がけて全日程各20枚を新国立劇場Webボックスオフィス(PC&携帯)にて抽選販売いたします。抽選受付期間の詳細は、下記申込先または新国立劇場ホームページにてご確認ください。
 - 公演当日午前10時から抽選販売の残席と22席を、新国立劇場メインボックスオフィスにて販売いたします。
- ◆詳細は新国立劇場ウェブサイトをご覧ください。【お問い合わせ】新国立劇場ボックスオフィス 03-5352-9999 (10:00am~6:00pm)

重要な変更点

- オペラ・バレエ公演のZ席の一部を全国の一般のお客様にご利用いただけるよう公演初日に先がけて全日程をまとめてWebボックスオフィスにて抽選販売する形式に変更させていただきます。
- ①に伴い、公演前日に学生のみを対象に実施しておりましたオペラパレス公演のZ席販売は終了させていただきます。
- オペラパレス当日販売用D席は終了とし、D席はすべて前売販売とさせていただきます。
- 公演当日のZ席の販売場所は新国立劇場ボックスオフィスのみとさせていただきます。

前売開始
2010年7月24日(土)10:00~
Booking Opens from Sat.24th Jul. 2010 10:00am

ボックスオフィス **03-5352-9999**

Webボックスオフィス(PC、携帯共通)
http://pia.jp/nntt/

携帯版ボックスオフィスはこちらから→

チケット取り扱い
(D席のお取り扱いにはボックスオフィスとチケットびあのみです。)

チケットびあ 0570-02-9999 (Pコード 347-381)
インターネット予約 http://pia.jp/t (PC&携帯)

イープラス http://eplus.jp/ (PC&携帯)

チケットWeb松竹
http://www1.ticket-web-shochiku.com/p/ (PC)

CNプレイガイド
http://www.cnplayguide.com/ (PC&携帯)

ローソンチケット 0570-000-407 (Lコード 31704)
http://l-tike.com/ (PC&携帯)

東京文化会館T3 03-5685-0650
http://www.t-bunka.jp/ (PC)

JTB:近畿日本ツーリスト・日本旅行・トップツアー ほか

■座席と料金(税込) オペラパレス 1,792席

上質のオペラを納得のプライスで。

- S席 26,250円
- A席 21,000円
- B席 14,700円
- C席 8,400円
- D席 5,250円
- Z席 1,500円(※2)

※1 発売初日に限り、D席のお申し込みは1人合計2枚まで。
※2 Z席42席は、公演初日に先がけて全日程各20枚を新国立劇場Webボックスオフィス(PC&携帯)にて抽選販売いたします。抽選販売の残席と22席を公演当日ボックスオフィスにて一般発売。いずれも1人1枚、電話予約不可。

「トリスタンとイゾルデ」Z席 Web抽選販売のスケジュールは以下の通りです。

Z席 Web抽選受付期間	2010/12/23(木・祝) 11:00 - 12/24(金) 11:00
Z席 Web抽選結果発表	2010/12/24(金) 18:00頃

託児室 <キッズルー 「ドレミ」> 各公演一般発売日より受付開始。来場予定日1週間前までに下記まで電話予約。定員制。■利用料金:0~1歳 2,000円/2~12歳 1,000円 ■ご予約・お問合せ: (株)小学館集英社プロダクション H.A.S総合保育事業部 0120-500-315 (土日祝を除く午前10時~午後5時)

■公演日程(トリスタンとイゾルデ) 託児室利用可能日

2010年 Dec		2011年 Jan		
12/25 [土]	28 [火]	1/4 [火]	7 [金]	10 [月・祝]
2:00開演	5:00開演	2:00開演	2:00開演	2:00開演

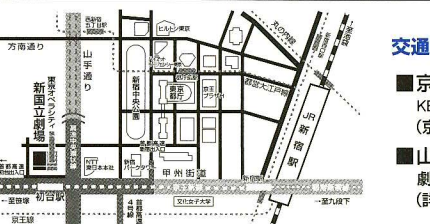
●予定上演時間:約5時間30分(休憩含む)
●開演は開演の45分前 ●開演後は入場制限をいたします。

■割引等のご案内

- 高齢者(65歳以上)、学生、障害者、ジュニア割引がございます。ボックスオフィスにてお申し込みの際に、割引ご利用の旨お知らせください。(高齢者、学生割引はチケットが一部店舗でもご利用いただけます。他のプレイガイドでは受付できません。それぞれ、年齢を確認できるもの、学生証・障害者手帳が必要になります。)
- 開演後、S席に残席がある場合、割引価格にて、1回目の休憩後よりご観劇いただけます。
- 当日学生割引(50%割引/D席・Z席を除く):公演当日のみボックスオフィスとチケットびあ一部店舗で販売。1人1枚。電話予約不可。要学生証。
- 車椅子をご利用のお客さまはボックスオフィスまでお問い合わせください。

■備考

- 就学前のお子様のご同伴・ご入場はご遠慮ください。お子様も1人1枚チケットをお求めください。
- 壁際、手摺の近く、バルコニー、上層階の一部のお座席で、舞台・字幕が見にくい場合がございます。ご了承ください。
- 公演日、席種によっては、お求めにならない場合があります。公演中止の場合を除き、チケットの変更・払い戻しはいたしません。



交通のご案内

- 京王新線(都営新宿線乗入) 新宿駅より1駅、初台駅中央口直結。
KEIO NEW LINE, HATSUDAI STATION (京王線は止まりません。)
- 山手通り、甲州街道交差点。首都高速4号線新宿出口・初台出口すぐ。
劇場地下に駐車場があります。ご観劇の際は、駐車料金を割引いたします。(詳しくは当日、劇場受付にてお問い合わせください。)

新国立劇場

NEW NATIONAL THEATRE TOKYO

〒151-0071 東京都渋谷区本町1-1-1 TEL.03-5351-3011
NEW NATIONAL THEATRE, TOKYO 11-1-1 HON-MACHI, SHIBUYA-KU TOKYO JAPAN